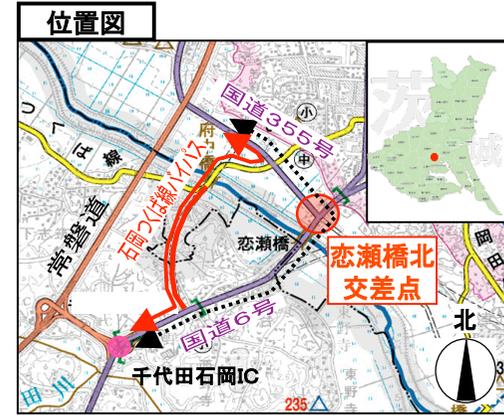
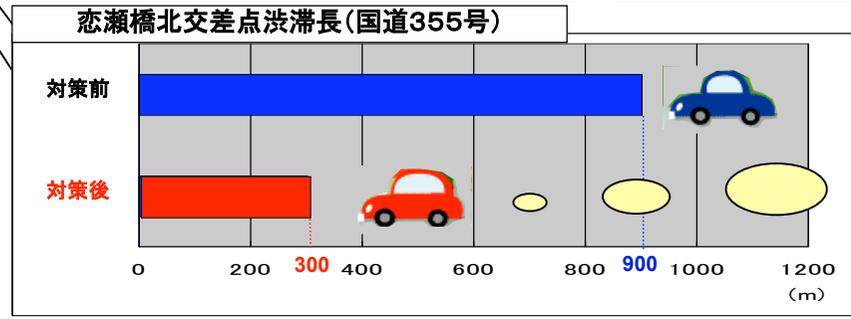


バイパス開通により、国道6号「恋瀬橋北交差点」周辺の渋滞が緩和 — 県道石岡つくば線バイパス(一部区間)の開通 —



石岡つくば線バイパス整備事業(一部区間)

- ・事業期間 平成8～22年度
- ・事業費 約15億円
- ・事業内容 バイパス整備 L=1,320m



・最大渋滞長が約600m減少(約900m→約300m)
・信号待ちが4回→1回

- 国道6号「恋瀬橋北交差点」周辺では、慢性的な渋滞が発生しているため、円滑な交通の確保が求められていました。
- そこで「石岡つくば線バイパス整備事業」により、国道6号に集中する交通を分散し、国道6号「恋瀬橋北交差点」周辺の渋滞緩和を図ることとしました。
- その結果、国道6号(下り)の交通量(24,702台/12h:H17センサス)の約2割が石岡つくば線バイパスへ分散しました。また、国道6号の交通の分散化により、国道355号の「恋瀬橋北交差点」での渋滞が約600m緩和しました。(渋滞長が約900mから約300mへ・信号待ちが4回から1回へ)。